

第 12 回議会基本条例策定特別委員会の概要

開催日時 平成 25 年 1 月 30 日（水）午後 1 時 30 分から
 開催場所 908 会議室
 出席委員 委員長：佐藤一好 副委員長：真田広志
 委員：村山国子 羽田房男 後藤善次 梅津政則 白川敏明 萩原太郎
 半沢正典 西方正雄 佐久間行夫 黒沢 仁 尾形 武 穴戸一照
 齋藤朝興 須貝昌弘 山岸 清

議 題

1. 議会基本条例の内容検討について
2. その他

次回開催日について

第 13 回：平成 25 年 2 月 18 日（月）午前 10 時から	908 会議室
第 14 回：平成 25 年 2 月 28 日（木）午前 10 時から	908 会議室

協議内容

1. 前回の検討事項の確認について

○会派に持ち帰り検討した結果について、各会派から説明、質疑、意見交換のうえ議会基本条例における取り扱いと、考え方について確認。

【第 10 回特別委員会の検討事項と協議の結果】

- (1) 市民に分かりやすい言葉、表現に努める

■取り扱い：考え方を修正したうえで、議会基本条例の内容に盛り込む。

■考え方

議会は、市民に分かりやすい言葉や表現の方法を用いた議会運営に努めるものとする。

- (2) 委員会の適切な運営

■取り扱い：正副委員長より提示した考え方③の修正案の取り扱いについて、次回の特別委員会において再度協議する。

※考え方③の修正案：「委員会審査に当たっては、市民に分かりやすい議論を行うよう努めるものとする。」

【第 11 回特別委員会の検討事項と協議の結果】

- (1) 会議における質問方式

■取り扱い：項目名を「会議における質問等」に修正することについて、正副委員長より提示のうえ、次回の特別委員会において再度協議する。

- (2) 政務活動費の適正な執行と公開

■取り扱い：検討を保留とし、第 15 回検討事項「□会派について」の検討事項とあわせて再度協議する。

- (3) 議員研修会の開催

■取り扱い：考え方②を修正したうえで、議会基本条例の内容に盛り込む。

■考え方

- ①議会は、議員の政策立案及び政策提言の向上のため、議員研修の充実強化を図るものとする。
- ②議会は、市政の課題に関する調査が必要であると認めたときは、広く各分野から学識経験を有する者等による研修を行うことができる。

(4) 事務局の機能強化

■取り扱い：考え方を修正したうえで、議会基本条例の内容に盛り込む。

■考え方

議会は、議員の行政への監視機能、政策立案機能及び政策提言機能を高めるため、議会事務局の機能強化及び組織体制の充実に努めるものとする。

(5) 議会図書室の運営、機能強化

■取り扱い：考え方を修正したうえで、議会基本条例の内容に盛り込む。

■考え方

議会は、議員の調査研究に資するため、図書の充実を図るとともに議会図書室を適正に管理、運営し、その機能の強化に努めるものとする。

(6) 議会図書室の市民の利用

■取り扱い：議会基本条例の内容には、制定当初からではなく新庁舎西棟完成後に盛り込む。

■考え方

議会図書室は、議員のほか、一般の利用に供することができるものとする。

(7) 議会予算の確保

■取り扱い：議会基本条例の内容に盛り込む。

■考え方

議会は、二元代表制の趣旨を踏まえ、議事機関としての機能を充実するため、議会基本条例の規定を実行するにあたり、必要な予算の確保に努めるものとする。

(8) 議会改革推進等組織の設置

■取り扱い：議会基本条例の内容に盛り込む。

■考え方

①議会は、議会改革に継続的に取り組むため、議員で構成する議会改革を推進する組織を設置する。

②議会は、議会制度に係る法改正等があった場合や議案の審査、議会の運営又は市政の課題に関する協議、調整若しくは調査のために必要があると認める場合には、必要な組織を設置することができる。

③設置する組織に関して必要な事項は、議長が別に定める。

2. 今回の検討事項について

○検討事項に関して、福島市議会の現状を踏まえ、他市の事例等を参考に、委員間で意見交換。

○検討事項に関する考え方について、会派に持ち帰り検討のうえ、次回の委員会で意見集約を行うことについて確認。

(今回の検討事項)

- 議員の政治倫理の確立、品位の保持
- 議員定数決定の手続き
- 議員報酬決定の手続き
- 議員の資産公開

○要執行部協議事項に関する執行部との協議の進め方について確認。